

アパレル製造～縫製： 縫製工程分析

職務遂行のための基準

(工程分析の企画)

- 生産設備及びシステムの高度化・改善に向けた検討、研究を行っている。
- 素材、デザインに応じた最適な作業手順と高い品質と生産性を実現する工程分析表の研究、工程設計を行っている。
- 作業者、作業方法、作業条件、設備・機器、作業時間に関する活動内容を予め明確化することにより、問題を予測し、事前に解決するよう努めている。
- 作業動作標準の作成に際しては、標準作業を確立してから、簡潔かつ明快に取りまとめている。
- 作業管理について、社内外の関係者との報・連・相をもとに現状の課題発見や優先事項を検討し、実行計画を策定している。
- 業務の実施方法や作業分担や工程表に曖昧な点がある場合には、ボトルネックの発見とその改善・解消を行うことで業務効率化を推進している。

(工程分析の推進)

- 工程分析を行い、ライン各メンバーの能力特性を十分考慮して作業分担を決めている。
- パターンや縫製仕様を読み、仕上がり品質及び作業能率の両面から最適な機械を決め、縫製手順を考えている。
- 作業の進捗状況、生産性に常に配慮し、作業能率がより高まるよう柔軟に作業分担を変更している。
- 小集団活動の推進に際しては、その目的と手段を確認し、成果重視の取組みを行うよう配慮している。

(工程分析の評価)

- 班長及びリーダーの教育訓練、作業標準の職務分担の明確化と文書化を行うことで、作業標準の継続維持及び管理を実施している。
- 業務に関する問題点や改善点をまとめて、業務プロセスの見直し、不要業務の廃止等の効率化を定期的実施している。

(必要な知識)

1. 工程分析表作成の知識
2. 縫製手順に関する知識 ・ 各種デザイン及び材料による縫製の手順 ・ 各種材料に適合した縫製及び仕上げ方法 ・ 各種芯地の取扱い方法、縫製の手順
3. 婦人子供注文服の製作手順に関する知識 ・ ブラウス、スカート、スラックス
4. 縫製方法に関する知識 ・ ダーツ縫い ・ 脇入れ ・ 肩入れ ・ 裁ち合せ ・ くせ処理 ・ ダーツ処理 ・ ポケット作り ・ 芯作り及び芯すえ ・ 見返し作り及び見返し付け ・ 背作り、前立て及び天狗作り ・ 腰裏付け ・ 小股及びしり縫い ・ 芯接着、ファスナー付け
5. 工業用ミシンに関する知識 ・ 本縫いミシン ・ 特殊縫いミシン ・ 自動ミシン

6. 採寸に関する知識 ・ 採寸箇所及び採寸方法 ・ 体形の把握 ・ 採寸器具の種類及び取扱い方法 ・ 素材特性 ・ 縫製仕様の見方に関する知識
7. 作業管理の進め方 ・ 作業管理の意義 ・ 作業管理の進め方
8. 標準作業方法 ・ 標準作業方法の設定 ・ 標準作業方法の指導
9. 作業指示と統制 ・ 作業指示の手順 ・ 作業の統制 ・ 作業結果の確認
10. 小集団活動の推進
11. 自社の生産管理方針、製造体制、生産品等に関する知識
12. 顧客、取引先、競合メーカー等の社外関係者に関する知識